

第45回会合

9月22日 CVV 定例会議事要旨

日時：2022年9月22日(木) 午後5時半から

場所：(一社) 近畿建設協会会議室

参加者(順不同・敬称略)：23名(会員・会友 リモート参加を含む)

古田・川谷・夏秋・野坂・清水・祝・鈴木・南荘・吉岡・田中・石原・武・今岡・下土居・荒武・栗田・大井・齋木・塩野谷・宇野・先本・友廣・黒山

<配布資料>

- ① 7月13日定例会議事要旨(黒山)
- ② 土木学会関西支部助成事業申請書(黒山)
- ③ 2022年度いきいき活動 諏訪小学校、北津守小学校での開催報告(鈴木)
- ④ 土木学会全国大会土木構造物記録映画上映会報告(南荘)
- ⑤ 本年の土木遺産見学会案(栗田)
- ⑥ 2022年度大和川沿いの橋梁見学会(武)
- ⑦ 技術継承の取り組み関連資料(吉岡 打合せ記録等4種類)

<主な議事>

古田代表が挨拶されたのち、黒山が資料確認した。次に前回議事内容(資料①)を川谷幹事長が確認し、補足説明された。その後の主な議事は以下のとおり。

1. 次年度の土木学会関西支部への助成金申請内容を報告した。(黒山 資料②)
2. 2022年度いきいき活動の2校での実施内容を報告した。(鈴木 資料③)
次回12月24日の活動には幹事団以外で南荘、野坂、下土居氏が参加することとなった。また、当日写真家の前畑氏(+同氏の関係者)が見学する予定で、事前に春日出小の先生に了解を得る。なお、北津守小の児童が出展する教育財団主催の展示会の開催情報について確認の上、会員に周知する。
3. 土木学会全国大会土木構造物記録映画上映会の報告(南荘 資料④)
 - 資料④ならびに画面共有資料を基に開催報告した。(南荘)
 - 今後同様の取り組みをCVVで実施するならCVVの費用負担範囲を明確にするため支部と文書締結した方がよいのでは。(栗田)
→今回の取り組みは全国大会の行事でCVVは支部を手伝っている立場であることを理解いただきたい。今後同様の取り組みを実施する可能性は低いと思うが、CVV自主企画で映像資料を使う場合は機材費を考慮しないと行けない。(南荘)
 - 映像の存在や借用手続き等のノウハウが蓄積できたことはよかった。例えば小中学生向けに上映会を開くなどCVVの活動に繋がるのではないかと。(川谷)
 - 映像資料情報や借用手続きのノウハウを集約する。(南荘)
4. 土木遺産見学会について(栗田、南荘 資料⑤)
 - 資料⑤に基づいて本年12月13日(火)の見学会の企画案について、前回定例会以後の変更点を中心に説明した。(栗田)
 - およそ16名が参加の見込み。
5. 大和川に架かる橋梁調査について(武、野坂 資料⑥)

- 資料⑥に基づいて、10月1日開催の調査の概要が紹介された。(武)
 - 各橋の解説担当を決め幹事から連絡する。
6. 技術継承に向けた取り組み(吉岡、夏秋 資料⑦)
- 資料⑦に基づいて前回定例会以降の取り組み内容を報告した。(吉岡、夏秋)
 - 案内パンフ(概要集)の表紙に13名の著者が全員揃う写真を使いたい。
 - 文体等の調整は幹事団で行う。
 - CVV ホームページに13編の記事を掲載することを決定した。なお、本日以降の修正は不可。
 - 関西支部シビルアカデミーを含む若手グループとの交流について協議した。
 - 地盤工学会若手セミナー幹事との協議は黒山が担当する。
7. その他
- 次回は11月30日(水)17時半から開催する。
 - その後、定例会に先立って今岡氏提供の映像資料(「掘るまいか」(83分))を上映することとなった。